

THE YOMIURI SHIMBUN

夕刊

読賣新聞

2018年(平成30年)

1月27日 土曜日



* 幸せ祈る絵筆

津波の中から人々が空に向かって羽ばたいていく。「行方不明の人たちが天国で幸せに暮らしてほしい」との願いを込めた岩手県陸前高田市の画家・田崎飛鳥さん(36)の作品だ。

知的障害のある田崎さんは小学校卒業時、両親と埼玉県から同市に移住。アクリル絵の具で風景などを描いてきたが、自宅と共にすべて津波に流された。ショックで体調を崩したが、約3か月後に「今しか描けない姿を」と震災を題材に再び筆をとった。作品は70点を超え、全国各地で個展を開催、3月には大阪府豊中市で開く。

(小林武仁)

LENS 被災地発